

手話は世界共通？

手話は世界共通ではありません。

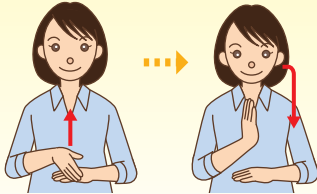
例えばフランスにはフランスの手話、アメリカにはアメリカの手話があります。

身振りや動作からできたことばなので、国や文化の違いによってさまざまです。国際会議などの場では、いろいろな国のひとにとってわかりやすい身振りや表現で作られた「国際手話」を活用します。



ありがとう

日本の手話



- ①片方の手の甲の上にもう片方の手を垂直に乗せ、もう片方の手だけを上げます（力士が懸賞金をもらう動作）。
- ②このとき、おじぎをするように頭を軽く下げます。

Thank You.

アメリカの手話



片方の手を口元から離します（投げキスを基にした動作）。

身振りでも伝えてみましょう。ただし、国や文化の違いによって、全く違う意味になることもあります。表情や体の動きも使って表現することが大事です。紙に書いたり、身振り手振りで伝えてみましょう。

大きな手振りで



単語や絵を書いて



国際的に通じる手振りの例

「私」 胸を指す



「OK」 大きな輪を作る

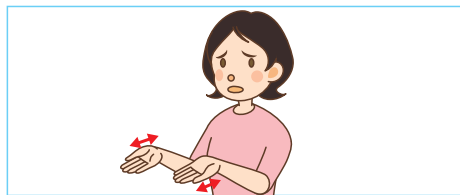


きんきゅうじ 緊急時の手話

聴覚障害者は放送などが聞こえないため、まわりの状況がわからず、緊急時に適切な避難行動ができないことがあります。緊急時の手話を覚えておくと、サポートをするとき役立ちます。



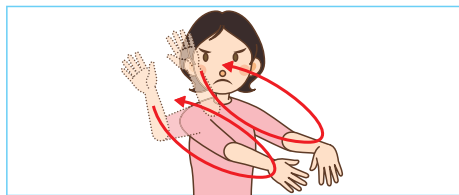
地震



両手のひらを上へ向けて胸の前でならべ、同時に前後します。



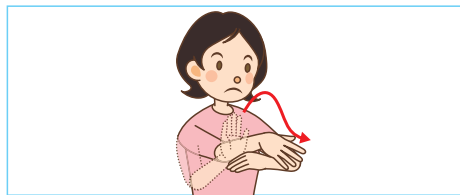
台風



両手の指を広げ、右上から左下へ、下ろす動作をくりかえします。



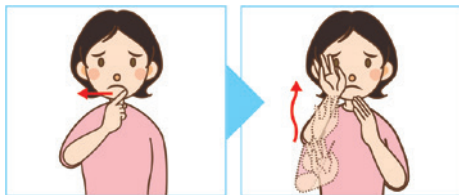
津波



片手の甲を上にして胸の前に置き、それを乗りこえるように、指を開いたもう一方の手を手前から前に出します。陸地を津波がおそう様子を表しています。



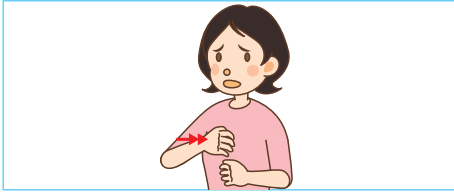
火事



「赤」+「(家が)燃える」で表します。「赤」唇を指さした人さし指を唇に沿って動かします。「(家が)燃える」片手の指を軽く丸めてひねりながら上げます。炎が立ちのぼる様子を表しています。



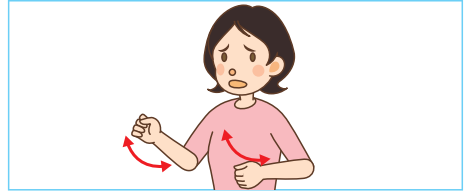
あぶない



両手の指を折り曲げ(指の間を少し開く)、指先で胸をすばやく2回たたきます。片手だけでやる場合もあります。



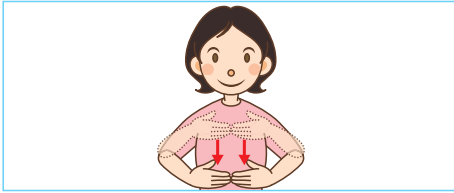
に逃げる



両手をにぎり、交互にすばやく腕をふります。走って逃げるときにのしぐさですが、逃げるしぐさにはいろいろあるので、表現が変わることもあります。



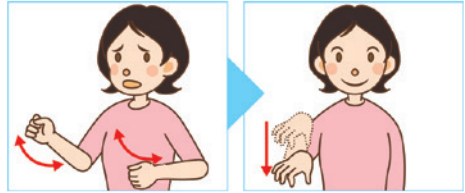
安心



両手のひらを胸にあて、なで下ろします。



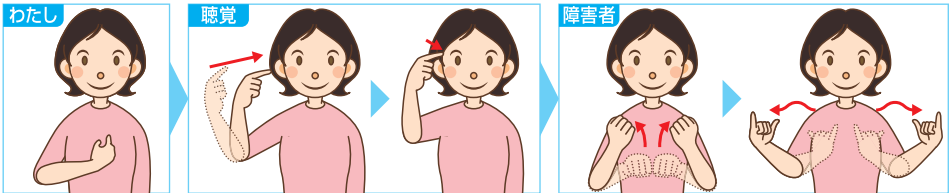
避難所



「逃げる」+「場所」で表します。



わたしは聴覚障害者です



「わたし」片手の人さし指で自分の胸を指します。「聴覚障害者」①片手の人さし指を耳に近づけ、②指先をこめかみに当てます。③両手をにぎり、親指どうしをつけ合わせ、折るしぐさをします。こわれていることを表します。④両手の親指と小指を立て、胸の前で向きあわせ、外側に向かって半回転させます。「聴覚障害者」は耳を押さえるだけで表すこともあります。

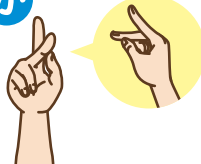
ゆび も じ 指 文 字

あ



手の形が、相手から見て「a」の形。

か



アルファベットの指文字「K」から。

さ



アルファベットの指文字「S」から。

た



アルファベットの指文字「T」の変形。

い



アルファベットの指文字「I」から。

き



キツネを表しています。

し



数字の手話「7」から。

ち



チに似ていることから、数字の手話「千」。

う



アルファベットの指文字「U」から。

く



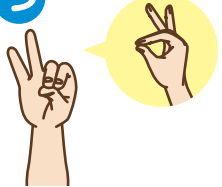
数字の手話「9」から。

す



カタカナの「ス」の字形から。

つ



カタカナ「ツ」の形から。

え



アルファベットの指文字「E」から。

け



けいれい 敬礼するときの手の形から。

せ



「いちばん背の高い指」から。

て



「手」を示しています。

お



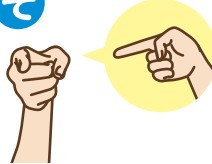
アルファベットの指文字「O」から。

こ



カタカナの「コ」の一部から。

そ



「それ」を指す動作から。

と



「～と…」の2つの物の意味。